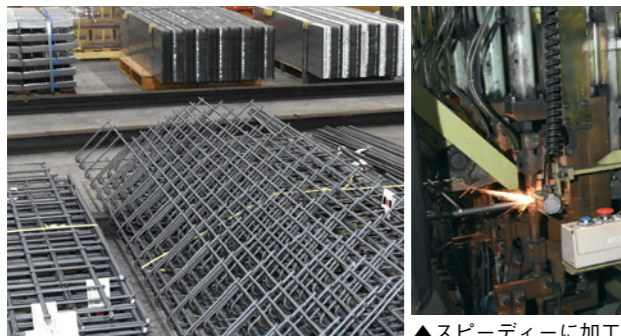


住宅用ユニット式基礎鉄筋のトップランナー！



▲今や戸建て住宅の9割がユニット鉄筋を採用 ▲スピーディーに加工を行うマルチ溶接機

メークス株式会社は、戸建て住宅を主とした溶接基礎鉄筋（通称ユニット鉄筋）を加工販売している会社です。平成25年に森山会長が、東日本大震災からの復興と発展のため東北地方に工場を建設した。同社の基礎鉄筋は、現場物件に合わせて1棟ごとにユニットを組み立てていくオーダーメイド方式。高性能の設備を使うことで、通常、受注から1週間かかる納期を中3日ほどで高品質な製品を提供しています。また東北工場では、地元工業高校から社員を採用したり、災害復興住宅用の基礎を多く出荷したりするなど、地元雇用の創出や震災復興に大きく貢献している会社です。

メークス株式会社 製造本部 東北工場

- 所 在 白石市福岡長袋字中ノ在家前13-1
- 代表者 代表取締役会長 森山雅明
- 従業員 13人（グループ全体で約250人）
- 創 業 昭和54年（東北工場は平成25年稼働）

インタビュー

「以前は違った仕事に就いていましたが、震災で困っている人たちの役に立てるような仕事がしたいと思ったことが入社の一歩でした」と話す島貫さんは、東北工場稼働時から同工場の品質管理課に所属しています。普段は、鉄筋の溶接部分の強度を測る引張試験や出荷検査などを行っています。「家を建てた人が安心して住んでもらえるように、間違いのない確実な仕事を心がけています」と力強く話してくれました。



▲品質管理課 島貫さん

Come join our sports club!!

スポーツ少年団

☎スポーツ少年団本部（生涯学習課内） ☎22-1343

益岡ベースボールクラブ

益岡ベースボールクラブは、2年前、大平レインボーと白石少年野球クラブが統合してできた野球クラブです。現在は16人の団員で練習。仙台育英高等学校でレギュラー、実業団チームでのプレー経験を持つ小関監督は、自身の経験を活かしながら団員一人ひとりの個性に合わせた指導に定評があります。毎年、正月に白と杵を使ったもちつきや、団員たちが安心して練習できるように安全祈願祭を行っていることも同クラブの特徴です。

●練習日時・場所

- ・第1・3・5土・日曜日 8:30~12:00 大平小学校グラウンド
- ・第2・4土・日曜日 8:30~12:00 白石第一小学校グラウンド（雨天時）13:00~17:00 大平小学校体育館

チームの雰囲気いいし、どんどんうまくなるし
野球、めっちゃ楽しいよ!



団員からひと言
キャプテン 佐久間俊翔くん

ぼくらのチームはみんな仲が良くとてもまとまっています。キャプテンとしての責任感がありますが、練習や大会の時に、みんなが率先して協力してくれているのもあるし、「ドンマイ」とか、みんな声を掛け合ってプレーしている瞬間がとても楽しいです。監督が一人ひとりに合った指導をしてくれるのでどんどんうまくなるし、野球が楽しくてたまりません!

指導者からひと言 監督 小関大輔さん

普段、「小学生とは思えない」と言われるようなプレーができることを目指して指導していますが、一概に難しいことを要求するのではなく、団員それぞれの特徴・個性をしっかりと見ながら野球を教えています。スポーツとはとても素晴らしいものなので、私は野球を通して「あいさつができる」ことはもちろん、子どもたちには相手の痛み・喜びが分かる人になってもらいたいと思いながら、子どもたちと接しています。



効率的で質の高い行政サービスを提供するために
白石市行財政改革推進計画（集中改革プラン）
の取り組み状況

行財政改革
×
健全財政
↓
質の高い
行政サービス

市では、平成25年2月に「白石市行財政改革推進計画（集中改革プラン）【第二次改訂版】」を策定し、平成27年度までの3年間、積極的に行政改革推進に取り組んできました。さらに本年2月には、平成28年度から30年度までの3年間を計画期間とする集中改革プラン【第三次改訂版】を策定し、より一層の改革を進めています。「地方創生総合戦略」と上位計画となる「第五次白石市総合計画」の着実な施策の実行、東日本大震災からの発展へ向けた取組を加速化させるため、今後も財政の健全性を確保しながら、効率的で質の高い行政サービスの提供に努めますので、市民の皆さんのご理解とご協力を願います。

平成25年度から27年度までの主な取り組み実績

■民間委託と市民協働の積極的推進

- ・DBO方式（施設の設計から運営までを民間に委託する方式）による学校給食センターの民営化
- ・西保育園、南・北保育園給食調理業務の民営化
- ・市税のコンビニ収納スタート



▲平成27年4月に民設民営でスタートした認可保育所 あそびの森

■安定的な財政基盤の確立

- ・積極的な企業誘致の実施（3年間で3社が新たに事業開始）
- ・経常的な経費の徹底的な削減、公共工事のコスト削減・合理化を実施
- ・未利用財産（土地）の売却など新たな収入の確保対策を実施
- ・夜間・休日収納窓口の開設など市税等収納率向上対策を実施



▲企業の立地が進んだ白石インター工業団地

■取り組み目標額・実績額（平成21年度基準）

年度	目標額	実績額
平成25年度	4億2,257万円	5億7,362万円
平成26年度	4億3,677万円	5億9,019万円
平成27年度	4億2,839万円	8億 563万円

■機能的な組織機構の整備

- ・市職員定員の適正管理（職員数を平成21年度と比較して23人削減）
- ・時代に即した組織機構の見直しを実施

平成28年度から30年度までの主な取り組み計画

■継続的で開かれた行政運営の推進

- ・業務委託、民営化の推進、指定管理者制度の活用
- ・公共施設の維持管理を適切に進めるため公共施設等総合管理計画を策定し、計画的な公共施設の改修等を検討

- ・証明手数料、各種行政サービス利用者負担の見直し
- ・有料広告事業などの拡大と公共施設の命名権の導入を検討

■安定的な財政基盤の確立

- ・未利用財産の売却、貸付推進
- ・既存企業への支援と企業誘致の積極的推進

■機能的な組織機構の整備

- ・職員定員の適正管理
- ・新しい行政課題や多様な市民ニーズに対応した組織機構の見直し

集中改革プランの詳細は、市のホームページにも掲載しています。

☎行政改革推進室 ☎22-1561 <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/3/>